

プログラム

【支部長挨拶】

石川 治 支部長

群馬大学大学院医学系研究科 皮膚科学 教授

13:30～14:10 《一般演題》

座長：群馬県済生会前橋病院 看護部長

鈴木 伸代 先生

1. 緩和ケア病棟から介護施設へ退院後、褥瘡発生し治癒した症例
真藤 由美子(独立行政人国立病院機構渋川医療センター)
2. 下肢拘縮により坐骨部に発生した褥瘡が治癒した1症例
清水國代(前橋赤十字病院)
3. 褥瘡保有患者の退院調整に難渋した1症例
久住 美稚子(群馬県済生会前橋病院)

14:10～14:35 休憩 (2階・3階フロアの企業展示をご覧ください)

14:35～16:15 《特別講演》

座長：群馬大学大学院医学系研究科 皮膚科学 教授

石川 治 先生

14:35～15:05

『褥瘡ケアに用いる医療材料を製品特長と保険制度の2つの視点で整理する
—創傷被覆材・スキンケアからガーゼ・絆創膏まで—』

スリーエム ジャパン株式会社 ヘルスケアカンパニー 高水 勝 先生

15:05～15:35

『褥瘡疾患のある患者・家族への支援～ソーシャルワーカーの立場から～』

独立行政法人国立病院機構 渋川医療センター 尾方 仁 先生

15:35～16:15

『地域包括ケア～群馬県における在宅医療・介護連携の取組～』

群馬県健康福祉部 地域包括ケア推進室 神山 智子 先生

共催： 科研製薬株式会社
メンリッケヘルスケア株式会社

【閉会挨拶】

岡田 克之 副支部長

桐生厚生総合病院 皮膚科 診療部長